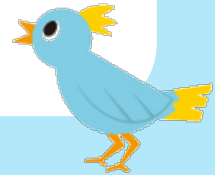


横浜みどりアップ計画市民推進会議

## 第23回 調査部会

### 当日資料



令和5年10月31日（火）

13:00~16:40

地域緑のまちづくり（洋光台五街区みどりアップ委員会・洋光台五丁目地区）

上郷市民の森（栄区上郷町）

街路樹の良好な維持管理（環状3号線）

ハマヤク農園（農園付公園・戸塚区深谷町）



## 令和5年度の調査部会視察にあたって

第23回調査部会の視察では、これまでに実施した事業を視察し、現場を見ながら事業内容の説明や質疑を通じて、

- ①取組について検証※
- ②各事業の支援を受けている市民団体と直接意見交換を行って頂くように企画しています。

次の事例を参考に視察願います。

※検証のポイント〈参考〉

●計画の柱1

市民の森：樹林地の確実な担保性、樹林地の維持管理や利活用の取組

●計画の柱2

農園付公園：市民が農に触れ合う場をつくる取組

●計画の柱3

地域緑のまちづくり：市民による緑化推進活動の支援の取組

街路樹の良好な維持管理：街路樹の現状を踏まえた良好な維持管理の取組

『横浜農場』とは、  
食や農に関わる多様な人たち、農畜産物、農景観など、  
横浜らしい農業全体を農場として見立てた言葉です。





## 横浜みどりアップ計画の体系

### 計画の柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む



施策1  
樹林地の確実な保全の推進

事業① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

施策2  
良好な森を育成する取組の推進

事業② 良好な森の育成

事業③ 森を育む人材の育成

施策3  
森と市民とをつなげる取組の推進

事業④ 市民が森に関わるきっかけづくり

### 計画の柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる



施策1

農に親しむ取組の推進

事業① 良好な農景観の保全

事業② 農とふれあう場づくり

施策2

地産地消の推進

事業③ 身近に農を感じる地産地消の推進

事業④ 市民や企業と連携した地産地消の展開

### 計画の柱3 市民が実感できる緑や花をつくる



施策1

市民が実感できる緑をつくり、  
育む取組の推進

事業① まちなかでの緑の創出・育成

施策2

緑や花に親しむ取組の推進

事業② 市民や企業と連携した緑のまちづくり

事業③ 子どもを育む空間での緑の創出・育成

事業④ 緑や花による魅力・賑わいの創出・育成

### 効果的な広報の展開

事業① 市民の理解を広げる広報の展開

視察先  
その1

## 市民と連携した緑のまちづくり

洋光台五街区みどりアップ委員会（磯子区洋光台五丁目）



### ● 地域緑のまちづくり

地域緑のまちづくりとは、地域が主体となり、住宅地や商店街、オフィス街、工場地帯など様々な街で、地域にふさわしい緑を創出する計画をつくり、市民との協働により緑化を進めるものです。

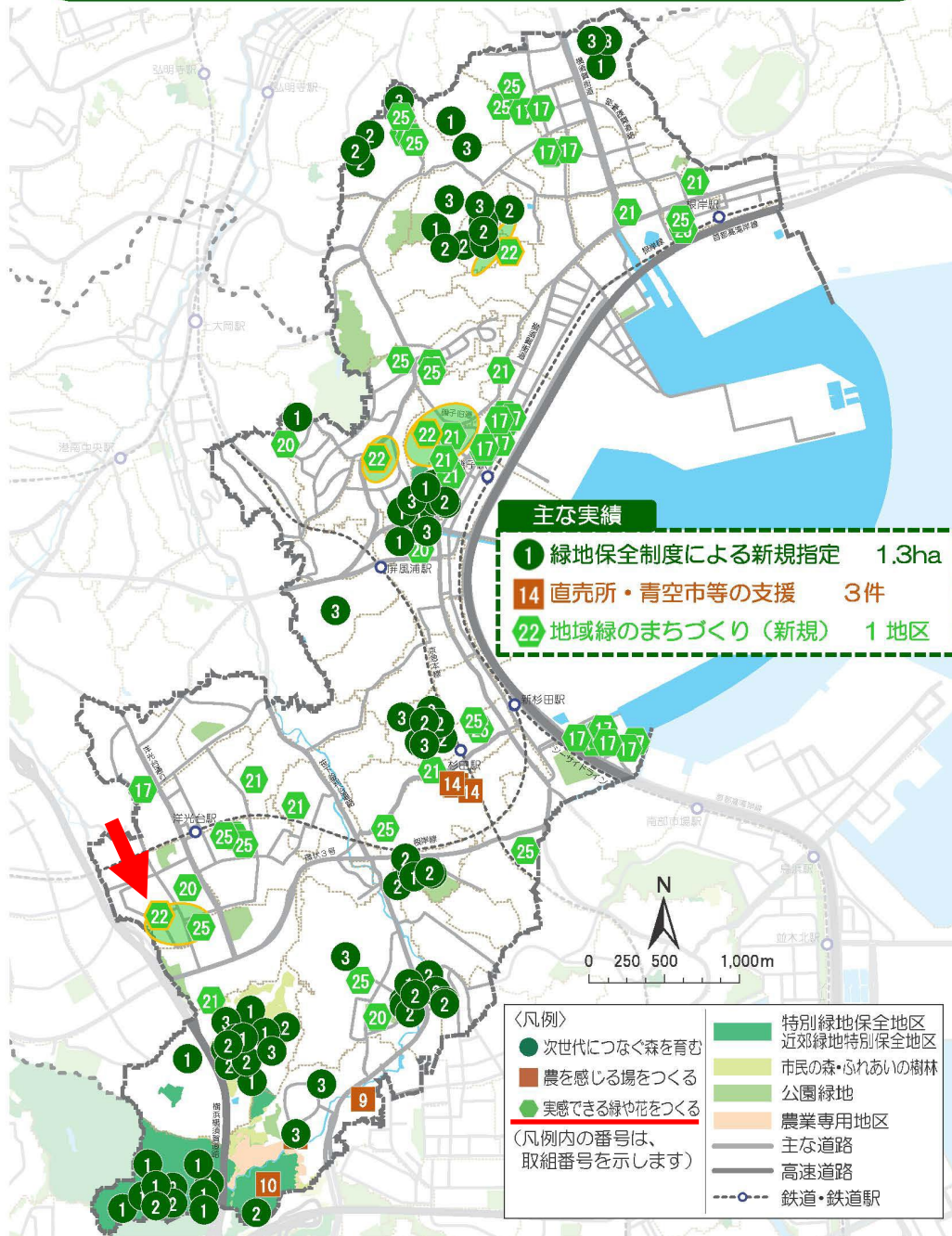
### ● 推進団体名：洋光台五街区みどりアップ委員会

計 画 名：洋光台五街区周辺地区緑化計画

（平成30年度～令和2年度）



磯子区



**20** 建築物緑化保全契約の締結

○建築物緑化保全契約の締結 4件

2019年度 3件 上中里町、汐見台、森二丁目

2021年度 1件 洋光台五丁目

**21** 名木古木の保存

○名木古木の保存

・新規指定

2019年度 11本 磯子三丁目（3本）、峰町（8本）

2021年度 2本 森二丁目（2本）

・維持管理の助成

2019年度 4本 杉田二丁目（2本）、原町（2本）

2020年度 1本 磯子三丁目

2021年度 4本 栗木二丁目、西町（3本）

2022年度 3本 磯子三丁目、栗木（2本）

**22** 地域緑のまちづくり

○地域緑のまちづくり事業に関する協定の締結 1地区

・新規

2019年度 1地区 磯子3丁目地区

・継続

2019年度 3地区 磯子・岡村地区、汐見台2丁目地区、洋光台五街区周辺地区

2020年度 2地区 磯子3丁目地区、洋光台五街区周辺地区

2021年度 1地区 磯子3丁目地区

2022年度 1地区 磯子3丁目地区

**23** 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

○緑や花を身近に感じる各区の取組

2019年度 はまぎんこども宇宙科学館でのガーデンヘア立体花壇の設置

2020年度 JR洋光台駅前における立体花壇の設置

2021年度 公園愛護会周知サインの設置、区の花PRを目的とした区内の公園愛護会及び指定管理者への種配布

2022年度 公園愛護会周知サインの設置、区の花PRを目的とした区内の公園愛護会及び指定管理者への種配布

○地域の花いっぱいにつながる取組

2019年度 花の種の配布、花苗などの配布（坪呑公園ほか17か所）

2020年度 球根などの配布（泉谷公園ほか27か所）

2021年度 球根などの配布（泉谷第二公園ほか29か所）

2022年度 花壇講習会（汐見台二丁目公園）、球根などの配布（栗木花園緑地ほか16か所）



# 横浜みどりアップ計画

# 地域緑のまちづくり事業

## R E P O R T

●地区名 **洋光台  
五街区周辺地区**

●団体名 **洋光台五街区  
みどりアップ委員会**

●計画名 **洋光台五街区周辺地区緑化計画**



◎所在地：**磯子区洋光台五丁目  
及び六丁目の一部**

◎取組期間 **3** 年

◎協定締結期間

平成**30**～令和**2**年度

### 横浜みどりアップ計画とは

緑の減少に歯止めをかけ、「緑豊かなまち横浜」を次世代に継承するため、「横浜みどり税」を一部財源として活用しながら、「横浜みどりアップ計画」を進めています。

詳細は...

### 地域緑のまちづくり事業とは

地域が主体となり、住宅地や商店街、オフィス街、工場地帯など様々な街で、地域にふさわしい緑を創出する計画をつくり、市民との協働により緑化を進めるものです。

詳細は...



地区の範囲図及び緑化実施場所

### 団体・地区の概要

洋光台五街区みどりアップ委員会は、洋光台五街区(市営洋光台住宅地区)を中心に五街区自治会、洋光台第四小学校、同第二中学校、地域ケアプラザの関係者で組織した団体です。多くの人々が通勤・通学に使う外周道路、団地内法面や集会所への通路、地域ケアプラザや小学校にて四季折々の花や緑を楽しめる場として整備し、地域協働により老若男女、親子二世帯、三世帯の「絆」作りに繋げるための活動をしています。

### 取組(計画)の概要

花や緑の景観や環境作りを地域の多くの人々と協働・共感することで、人が集い、交流し、幼児・小学生・中学生から高齢者まで親子二世帯、三世帯に渡る「地域の絆」作りに資することが可能となり、魅力あふれる街づくりを目指します。

①外周道路(通勤・通学路)の擁壁下部の空地にプランターを配置しフラワーロードとして、地域の方々と共に四季折々の花を植栽し、地域交流を活性化します。

②みどり豊かな環境を実現するため団地内中央道路擁壁下部の空地にプランターを配置し、多種の紫陽花を植栽しアジサイ街道を構築します。

③中央道路法面下部に木製土留めを用いた盛土を行い、法面地盤を弱める事無く、ツツジを植栽しツツジ街道として歩いて楽しい景観、環境作りを行います。

④団地のセンターエリアとして広く周知され、交流の活性化及び事業の継続発展を図るため、団地活動の拠点である集会所への通路脇に新たに桜の高木による植栽、グランドカバーとして芝桜等の地被を同時に植栽します。

⑤隣接する洋四小にはコミュニティーハウスやキッズクラブも設けられており近隣地域の方々の出入りも頻繁にあります。また地域ケアプラザと洋四小の間の歩道は通学路になっており児童・生徒・保護者のみならず散歩や通勤の方で多くの方が行き来しています。そこでケアプラザ入口周辺の緑化整備、無機質な外周擁壁部の緑化、学校正門から昇降口への通路周辺の緑化を行い、地域の心の癒しと、より良き環境作りを行います。





お花植え会



沿道ツツジ植栽



ハンギングバスケット



団体集合写真



研修会の開催



プランター



アジサイプランター

## 主な取組み実績

助成金額合計：14,787千円

### 民有地緑化

プランターとハンギングバスケットを外周道路、地域ケアプラザ周辺に設置しました。

3年間で、外周道路に87基のプランターと30個のハンギングバスケットを設置し、通りを彩りました。プランターには小中学校の生徒作成の絵プレートが貼っています。プランターの灌水は、市営住宅に設置した雨水タンクによって水やりが簡単にできるようにしています。集会所に続く通路にはカワツザクラとシバザクラを、団地内中央道路の法面にはツツジを植栽し、通りを明るくしました。洋光台第四小では八の字池の花壇やクレマチス花壇を整備しました。

### 活動支援

広報誌『五街区周辺地区みどりアップたより』の発行と、維持管理の講習会を開催しました。

プランターとハンギングバスケットの植え替え用の花苗を購入したほか、会の活動を広報する『五街区周辺地区みどりアップたより』を作成し、地域や学校に配付しました。また、プランターに植栽したアジサイやハンギングバスケットの維持管理方法の研修会を実施し、メンバーのスキルアップを図りました。植物の図鑑や維持管理の手引書も購入し、集会所で自由に勉強できる図書コーナーも作っています。



雨水タンクの設置



芝桜

### 3か年の取組みを振り返って

緑化活動を通して、学区や周りの街区の人も声をかけてくれるようになり、子どもたちと地域の人々、特に高齢の方との交流が広がりました。家にこもらず、散歩するきっかけとして、こちらからも声をかけやすくなりました。感謝のお手紙をくださった方もいます。プランター緑化では、子どもたちが自分たちで描いた絵を貼ることで、活動に子どもの視点が加わりました。団地の外側から緑化を始めたことで、外部に向けてアピールでき、協力してくれる方を増やすことができました。これからも自治会、学校、地域ケアプラザ、ハマロードサポーターと協力して、活動を継続します。

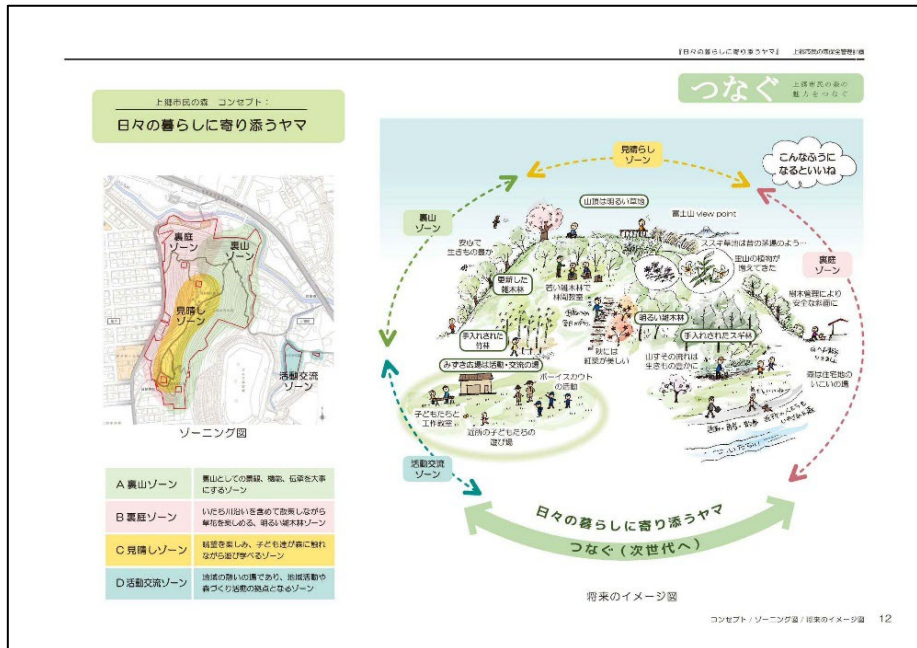
【問合せ】  
横浜市環境創造局みどりアップ推進課  
【TEL】045-671-3447  
【FAX】045-224-6627  
【Mail】ks-ryoka@city.yokohama.jp



● 上郷市民の森 約5ha（昭和47年開園）

栄区に東部位置する市民の森です。住宅地にぽこりと残ったかわいい小高い丘の森で、ふと行ってみたいくなるような、伏せたお椀型の森です。てっぺんの平らな広場から、箱根や丹沢の山並みと、富士山、円海山に広がる市民の森を眺めることができます。

平成27年には保全管理計画が作成され、“地域の日々の暮らしに寄り添うヤマ”として将来に継承されるように、愛護会等の活動団体と一緒に森の管理に取り組んでいます。

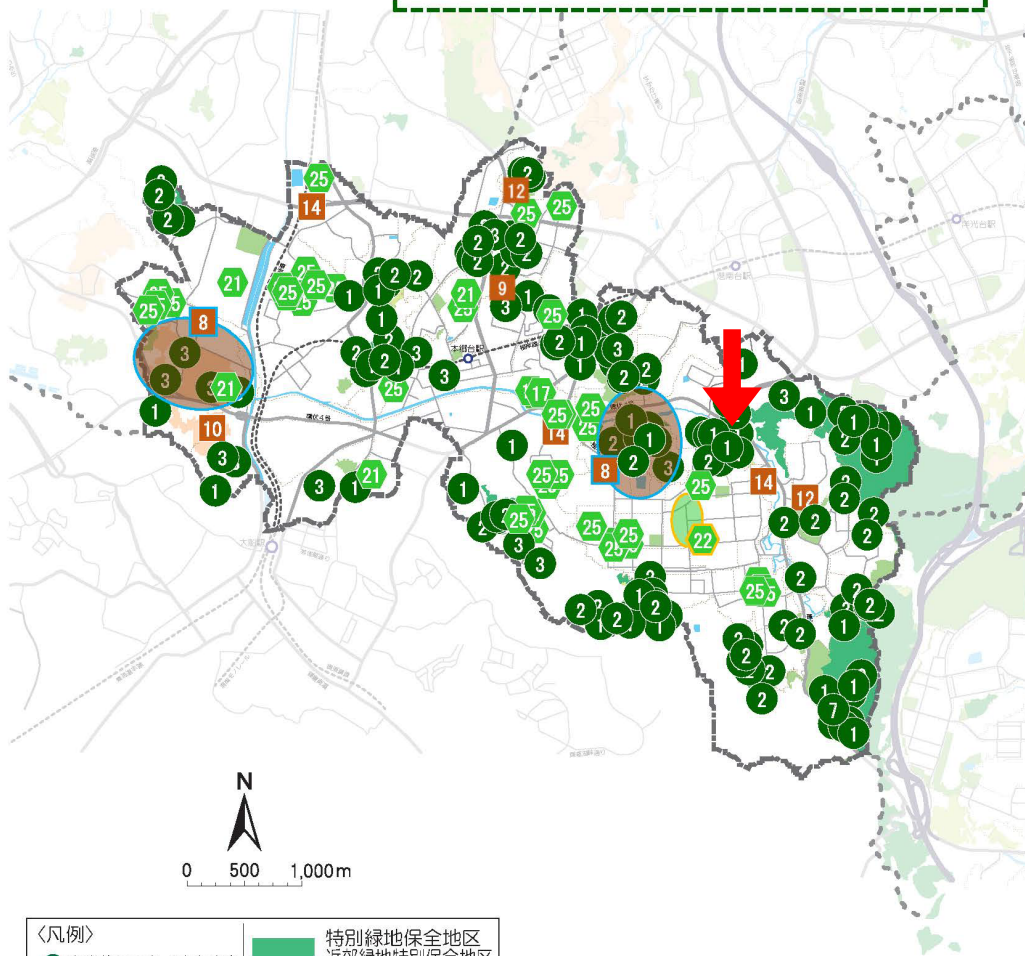


▶ 上郷市民の森  
保全管理計画より

栄区

主な実績

- ① 緑地保全制度による新規指定 10.67ha
- ⑧ 水田の保全 2.95ha
- ②⑤ 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出 8か所



<p>〈凡例〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 次世代につなぐ森を育む</li> <li>■ 農を感じる場をつくる</li> <li>● 実感できる緑や花をつくる</li> </ul> <p>(凡例内の番号は、取組番号を示します)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 特別緑地保全地区</li> <li>■ 近郊緑地特別保全地区</li> <li>■ 市民の森・ふれあいの樹林</li> <li>■ 公園緑地</li> <li>■ 農業専用地区</li> <li>— 主な道路</li> <li>—○— 鉄道・鉄道駅</li> </ul>
--	--

**2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進**

○森の維持管理 78か所

・維持管理（樹林地）

2019年度 15か所 横浜自然観察の森、荒井沢市民の森、飯島市民の森、鍛冶ヶ谷市民の森、上郷市民の森、瀬上市民の森、飯島町緑地、金井緑地、上郷・中野緑地、公田緑地、公田・荒井沢緑地、小菅ヶ谷緑地、小菅ヶ谷四丁目緑地、庄戸二丁目緑地、野七里緑地

2020年度 15か所 横浜自然観察の森、飯島町特別緑地保全地区、野七里特別緑地保全地区、荒井沢市民の森、飯島市民の森、鍛冶ヶ谷市民の森、上郷市民の森、瀬上市民の森、金井緑地、上郷・中野緑地、公田緑地、公田・荒井沢緑地、小菅ヶ谷緑地、小菅ヶ谷四丁目緑地、庄戸二丁目緑地

2021年度 14か所 横浜自然観察の森、金井特別緑地保全地区、上郷・中野特別緑地保全地区、公田特別緑地保全地区、公田・荒井沢特別緑地保全地区、野七里特別緑地保全地区、荒井沢市民の森、飯島市民の森、鍛冶ヶ谷市民の森、上郷市民の森、瀬上市民の森、小菅ヶ谷緑地、小菅ヶ谷四丁目緑地、庄戸二丁目緑地

2022年度 15か所 横浜自然観察の森、飯島町特別緑地保全地区、金井特別緑地保全地区、上郷・中野特別緑地保全地区、公田特別緑地保全地区、公田・荒井沢特別緑地保全地区、野七里特別緑地保全地区、荒井沢市民の森、飯島市民の森、鍛冶ヶ谷市民の森、上郷市民の森、瀬上市民の森、小菅ヶ谷緑地、小菅ヶ谷四丁目緑地、庄戸二丁目緑地

・維持管理（公園）

2019年度 3か所 上郷一号緑地、上郷九号緑地、本郷ふじやま公園

2020年度 8か所 上郷一号緑地、上郷二号緑地、上郷五号緑地、上郷七号緑地、上郷八号緑地、上郷九号緑地、小菅ヶ谷北公園、本郷ふじやま公園

2021年度 5か所 上郷六号緑地、上郷七号緑地、上郷九号緑地、小菅ヶ谷北公園、本郷ふじやま公園

2022年度 4か所 上郷五号緑地、上郷九号緑地、小菅ヶ谷北公園、本郷ふじやま公園

※過年度の報告書から本数を修正しました。

**3 指定した樹林地における維持管理の支援**

○維持管理の助成 35件

2019年度 7件 鍛冶ヶ谷一丁目、上郷町、小菅ヶ谷二丁目、小菅ヶ谷三丁目・四丁目、田谷町（2件）、長尾台町

2020年度 14件 笠間二丁目、鍛冶ヶ谷一丁目、亀井町、上郷町、公田町（4件）、小菅ヶ谷二丁目（2件）、小菅ヶ谷三丁目、小菅ヶ谷四丁目、田谷町、長尾台町

2021年度 10件 鍛冶ヶ谷二丁目、上郷町、公田町（3件）、小菅ヶ谷四丁目、田谷町（3件）、長尾台町

2022年度 4件 鍛冶ヶ谷一丁目、公田町（2件）、長尾台町

# 上郷市民の森



安全に配慮した良好な森づくり

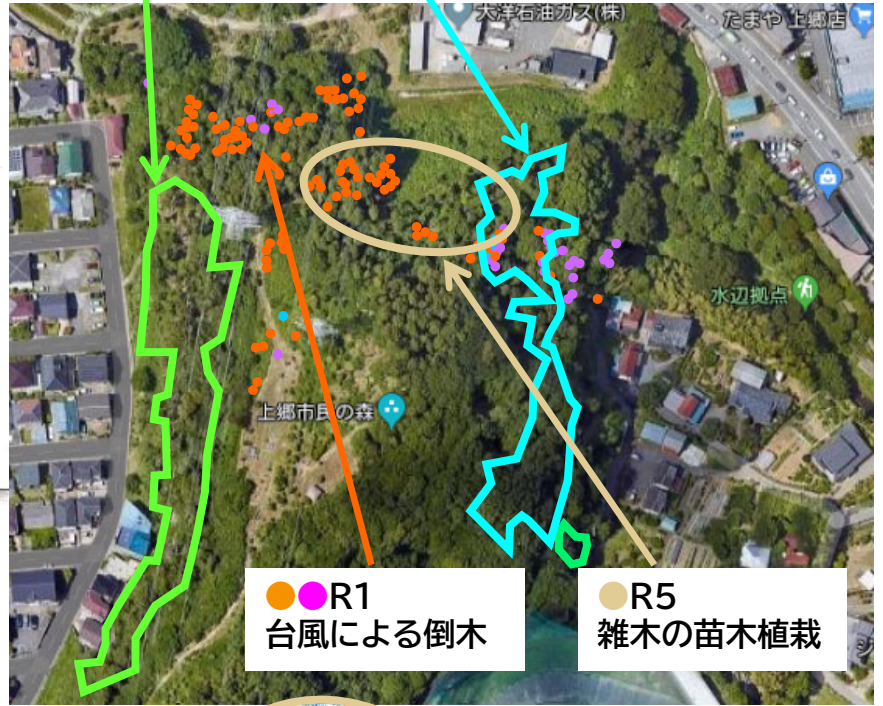
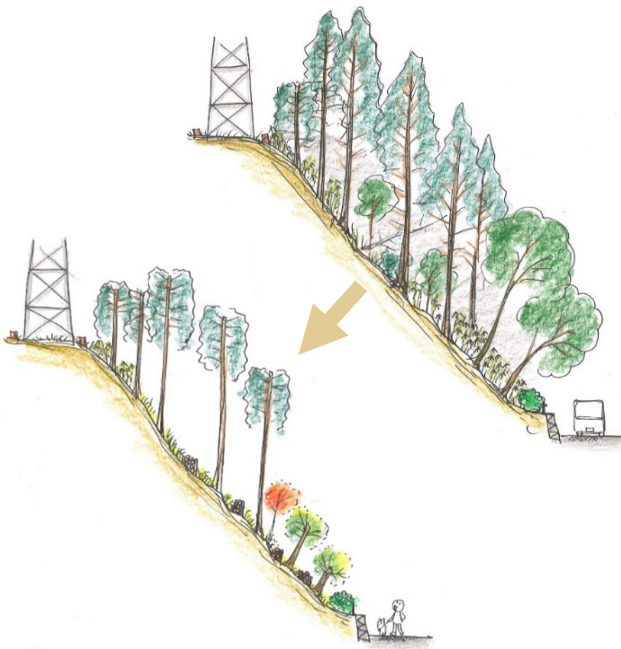
●H29 樹林育成工事

●H30 樹林育成工事

20m



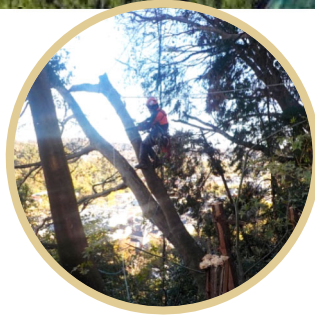
樹林育成の方法



●R1 台風による倒木

●R5 雑木の苗木植栽

R1 台風被害からの復旧



←ロープワークにより、作業困難な樹木の剪定・伐採を実施



市民協働による日常管理

<活動団体> 市民の森愛護会・森づくりボランティア  
ボーイスカウト

バッタ調査(H30)



樹名板づくり(R5)



野草観察会(R3~)



森のクイズイベント(R5)



多く見られる希少な野草

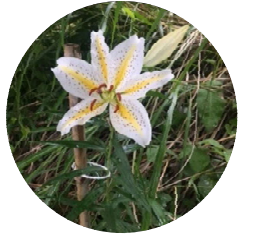
ハンショウヅル

ツルニンジン



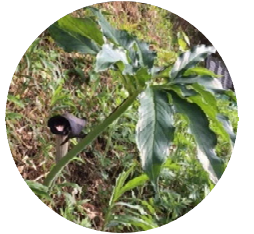
カントウカンアオイ

ヤマユリ



ホウチャクソウ

ウラシマソウ









● 農園付公園の概要

土地所有者による維持管理が難しくなった農地等を公園として市が買取るなどして、市民が農作業を楽しめる農園を公園に開設しています。

区画割りされた農園で、自分で考えた栽培プランで自由に野菜作りを楽しむことができます。

農園付公園は、令和5年度までに、横浜市内で14園が開設されています。

● ハマヤク農園（深谷町ふれあい公園）の概要

2016年に開園した農園付公園です。隣接する横浜薬科大学がネーミングライツパートナーとなっており、「ハマヤク農園」の愛称が用いられています。

園内には地域の方々に貸し出して自由に農作業を楽しんでもらう分区園と、市民との協働に利用する協働農園があります。

協働農園では、横浜薬科大学が「市民参加型の薬用植物園」を企画し、地域住民とともに土作り・植付け等の栽培体験や収穫を行っています。

他にも花の種まきやオリーブの摘み取り体験等、市民が参加できるイベントを開催しています。





● 様々な市民ニーズに合わせた農園

(「横浜みどりアップ計画 [2019-2023]」より)



● 市内の農園のある公園 (YokohamaみどりアップAction vol. 8より)

## 市内の農園のある公園

農園のある公園は市内に14か所あり、初心者からベテランの方までたくさんの方が野菜づくりを楽しんでいます。園内を散策することもできますので、まずはお近くの公園に足を運んで農を感じてみてはいかがでしょうか。




### 市内の農園のある公園

① 大槻杉の森ふれあい公園	都筑区大槻町472-1
② 若草台第二公園	青葉区若草台6-1
③ 師岡町梅の丘公園	港北区師岡町511-3
④ 東寺尾一丁目ふれあい公園	鶴見区東寺尾1丁目66-1
⑤ 菅田町赤坂公園	神奈川区菅田町222-1
⑥ 仏向原ふれあい公園	保土ヶ谷区仏向町1252番1
⑦ 南本宿公園	旭区南本宿町37-4
⑧ 南本宿第三公園	旭区南本宿町81-3
⑨ 阿久和富士見小金台公園	瀬谷区阿久和東2丁目61-1
⑩ 今井の丘公園	保土ヶ谷区新桜ヶ丘1丁目42
⑪ 岡津町ふれあい公園	泉区岡津町2623
⑫ 泉が丘公園	泉区和泉が丘3丁目6
⑬ 和泉アカシア公園	泉区下和泉1丁目8
⑭ 深谷町ふれあい公園	戸塚区深谷町1272-5

☆区画の空き状況、利用料金等については、各公園の指定管理者にお問い合わせください。(各公園のホームページも参考にしてください)

# 深谷町ふれあい公園(ハマヤク農園)



## ● 指定管理者

H28～ 株式会社田澤園

R5～ 株式会社春峰園

## ● 横浜薬科大学とのかかわり

・ネーミングライツ(命名権)

H28年から10年間

・薬用植物園や協働農園、分区園を使用

## ● 指定管理者主催イベントの様子

オリーブの摘み取り体験



ラベンダー・ローズマリーの  
摘み取り体験



ルピナスの植え付け



大根の種まき



